

① 訃報 平成 26 年 2 月 17 日以降に判明した方々 謹んでご冥福をお祈り致します。

10 文甲	吉川 太郎	平成 26 年 1 月 22 日	千葉県八千代市
11 理乙	佐野 正一	平成 26 年 3 月 20 日	西宮市
12 文甲	大曲 直介	平成 26 年 2 月 18 日	神戸市東灘区
15 文甲	西村 平	平成 25 年 11 月 1 日	さいたま市北区
18 理乙	饗場 博美	平成 26 年 2 月 27 日	岸和田市
20 文甲	横田 篤幸	平成 25 年 12 月 31 日	西東京市
22 理 3	山中 俊夫	平成 26 年 1 月 22 日	東京都練馬区

② 住居変更 連絡なし

③ 午餐会・懇話会

＊第 510 回午餐会 26 年 3 月 8 日（土）11 時 30 分～14 時 15 分 於 中央電気倶楽部
フェアウエルパーティ 第 1 部 特別食堂 第 2 部 大食堂

出席者 3 理甲遺津賀美智子・同友人 平松義子・15 文乙藤井甚十郎・理甲三木卓一
15 理乙中島一・16 理 2 山村好弘・17 文 1 遺山田満知子・文 2 螺良英郎
17 理甲 1 栗野正之・理甲 2 松山敏彦・理乙喜多舒彦・18 文 2 青木峰男
18 理甲 1 遺新家和己・理甲 2 宇津敏勝・理甲 4 高岸宗吾・理乙橋田進
19 理甲 1 壽栄松憲昭・津田泰男・理甲 3 三浦昭二郎・20 文甲本田陽一・同陽子
20 文甲宮崎俊弥・文乙池口金太郎・20 理 1 土橋幸雄・理 2 鶴岡誠・橋本一成・同芳子
21 文甲 1 穎川勉二・真銅孝三・文甲 2 田中昂（東京）・露口佳彦・同三枝子
21 文乙富田三郎・文箭安雄・村田正孝・理 1 山田茂樹・21 理 2 島隆夫・武田晃世
21 理 3 後藤業明・玉井恭二・理 4 川島康生・同操子・中原充雄・西村順三
22 文甲 2 井本憲伺・理 1 長澤弘一郎・理 2 松浦實・三島佑一・理 3 井上達明
22 理 4 大路清嗣・事務局 阪田訓子・スライド映写 中山健一 以上 52 名

◎第 1 部 開会の辞（鶴岡）・スライドによるホームページの紹介（鶴岡）

会長挨拶（川島）・関東浪高会現況報告（田中）感謝状授与（川島→武田）

◆午餐会の今後の進め方（武田） スピーチが無くなるので会議室は貸切り借用しない。
4 月以降年内は 2・8 月を除く毎月原則 7 日に開催（7 日が金・土・日・祝日に当たる
場合は翌月曜）正午から開催する。会場は電気倶楽部 3 F 大食堂の一角をを予約済み。
食事はランチ 2000 円各自負担、飲み物は当面同窓会会計繰越し資金から負担する。
参加は従来の午餐会会員に限らないので、同期・同級会・運動部・同好会等の集まりと
して利用して頂ければ、世話役の負担が軽減されると思う。

★大食堂入り口階段を利用して記念写真撮影（カメラ：村田）

◎第 2 部 大食堂に移動し懇親パーティ 司会進行（真銅） 乾杯発声（中島）

10 卓のテーブルに分かれて着席、各卓に寿司・サンドイッチ、以後バイキング方式
14 時 東京から来阪の関東浪高会田中代表世話人のリードにより「浪速の友に」斉唱

④ 各地寮歌祭

＊第 4 回大阪寮歌祭 26 年 3 月 21 日（祝・金）於 ホテル大阪ガーデンパレス 2 F
参加者 15 理甲三木卓一・17 理甲 1 栗野正之・19 理甲 1 津田泰男・20 理 1 土橋幸雄
20 理 2 鶴岡誠・21 文甲 2 田中昂（東京）・渡辺祐吉（四日市）・同節・文乙村田正孝
21 理 2 武田晃世 以上 10 名

地元でありながら毎年参加者が少なく、肩身が狭いと嘆く津田世話人が呼びかけ、同窓
会から @ 1000 円を補助した甲斐もあってか、10 名が 1 テーブルを占め、何とか面目を
保った。

29 校から 200 名近くの参加者があり盛会、来年以降も継続しそうな気配であった。

⑤支部だより

* 関東浪高会

1. 訃報 前ページ①訃報欄参照

2. 3月午餐会 26年3月10日(月) 正午～14時30分 於 新橋 かに道楽

出席者 12 文乙平井廸郎・理乙出羽皎・15 理乙岸保芳郎・16 理1 清岡繁夫

18 理甲3 石原嘉夫・19 理甲2 武田聰光・理甲4 藤田宏・20 文乙阪本亮二

21 文甲1 徳久俊彦・文甲2 田中昂・中川種寿・22 文甲1 前田昭・文乙亀田一彦

以上 13 名

冒頭、11 文乙中尾充夫先輩(トルストイ研究者)から関東浪高会会員宛にご送付頂いた同先輩の近況報告の書信を披露した。近く 94 歳を迎えられるにも拘わらず、毎日杖も用いずに、電車で 30 分の仕事場のあるマンションへ通っておられるとのこと、その矍鑠振りに一同感歎した。

この後、各出席者から、時局問題、社会情勢等について、活発な発言があり、充実した会となった。

午餐会後、世話人会に於いて、本部の午餐会が、この程終幕となったことを斟酌しながらも、関東浪高会としては、会員から、閉幕の意見も出ないことから、当分現在の運営を続けることを申し合わせた。

* 阪南支部二木会 於 堺東 Continuer (フランス料理)

第 355 回 26 年 2 月 20 日(木) 13 時～

出席者 18 理甲4 高岸宗吾・20 理1 大塚穎三・理2 鶴岡誠・21 理2 武田晃世の 4 名

第 356 回 26 年 3 月 13 日(木) 13 時～ 出席者 大塚・鶴岡・武田の 3 名

会場のレストランが閉店したため、4 月 10 日の二木会はとりあえず堺東の割烹「新藤」で開催する。5 月以降の会場は未定。

⑥同期同級交歓

* 21 会(21 回同期会) 第 93 回三木会 26 年 3 月 27 日(木) 正午～14 時

於 大阪第一ホテル 6 F ランスロット

話題提供 理3 松岡賢吉 元 ダイハツ工業

テーマ 「ダンスと健康」

出席者 文甲1 穎川勉二・真銅孝三・文甲2 田中昂(東京)・露口佳彦・文乙村田正孝
文乙富田三郎・理1 小谷剛造・山田茂樹・理2 武田晃世・前田泰敬・理3 後藤業明

竹原登・玉井恭二・松岡賢吉・理4 川島康生・中原充雄・西村順三 以上 17 名

会合に先立ち、11 時より今秋の 21 会旅行会について、真銅代表世話人と旅行会世話人(村田・中原・西村)、素案作成者田中(関東)、JTB 東・新任和田が協議した結果、日程は 10 月 7～9 日の 2 泊 3 日、5 月に案内状送付の方針を決定。

⑦運動部・同好会だより

連絡なし。

■追記 前ページの午餐会フェアウエルパーティ記事に掲載の通り、4 月以降の午餐会は中央電気倶楽部 3 F 大食堂で原則 7 日正午から開催します。各自負担額 2,000 円
毎月ご案内しませんので、覚え易いよう名称を『浪高七日会』といたします。